

愛媛県今治警察署協議会会議録

(令和6年度第3回)

日時	令和7年1月30日（木）午後1時30分～午後3時30分	
出席者	1 警察署協議会側 会長以下7人 2 警察側 公安委員1名、署長以下13人	
議事概要	1 会長挨拶 (1) 日頃の警察活動に対する謝辞 (2) 積極的な意見発表の依頼 2 署長挨拶 (1) 管内の事件・事故の発生状況の説明 (2) 諮問に対する積極的な答申・意見の依頼 3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和6年9月～12月までの業務推進結果 令和7年1月～4月までの業務推進計画 4 諮問及び答申	
	諮問	答申
	令和7年今治警察署運営目標は、 ○ 県民の安全・安心を守る犯罪抑止対策の推進 ○ 県民の生活を脅かす犯罪への対処 ○ 県民を交通事故から守る活動の推進 ○ 災害やテロ、全国植樹祭等に備える取組の推進 ○ 警察活動を支える取組の推進 であるのでご意見をいただきたい。	○ 特殊詐欺防止対策への取組 ○ 交通死亡事故抑止対策 ○ 良好な職場環境の構築 ○ 学校・地域・民生委員等、関係機関団体との連携強化を推進していただきたい。
	5 質疑応答、意見要望等 (質問) 匿名流動型犯罪グループにピンポイントで狙われることがあるようだが、対策はあるか。 (回答) 家に多額の現金を置いている等の個人情報を出さないことが重要である。特殊詐欺グループは電話を架けて個人情報を聞き出そうとするので、知らない電話番号や国際電話番号からの電話には出ないようにしてもらいたい。 (質問) 特殊詐欺防止広報について、マスメディアを活用し県民に注意	

議 事 概 要	喚起してはどうか。 (回答) 管内のラジオ放送「ラヂオバリバリ」に今治署各課持ち回りで出演し、広報を実施している。 また、毎週火曜日から木曜日に南海放送ラジオで、本部生活安全課員等が特殊詐欺等についての情報を広報している。 今後も積極的な広報を実施する。 (質問) A T Mを利用した還付金詐欺防止のため、A T Mコーナーでの広報を更に見やすいものにしてはどうか。 (回答) A T Mコーナーへの広報資料の掲示は以前から本部を通じて依頼している。 店によってはA T Mに直接広報の掲示は出来ないが、広報内容を記載した足マットを設置してくれている所もあり、今後も協力依頼を継続して実施する。 (質問) 県警が配信している不審者情報で子供への声掛け事案があるが、子供の安全対策はどうしているか。 (回答) 通学路の安全確保は重要と考えており、警告・検挙活動の他、交番・駐在所員による朝夕の監視活動やF C今治の選手と共に通学路に立つなど、見せる警戒を実施している。 また、「青パト」と呼ばれる、青色回転灯を装備した車両による警戒活動を行うボランティア団体とも連携して活動している。 (質問) 事件捜査で防犯カメラが重要な役割を持っていると聞き、実際勤務先の会社にも警察官が防犯カメラの確認依頼に来ることがあるが、管内の防犯カメラの設置状況はどうなっているか。 (回答) 管内では多数の防犯カメラが稼働しており、引き続き企業に防犯カメラの設置を働きかけ、さらなる普及に努めている。 (質問) 交通事故の抑止目標について、以前は「アンダー〇〇」と数値を設定していたと思うが、今治署としての死亡事故抑止の数値目標は設定しているか。 (回答) 特定の数値目標は設定していないが、可能な限り死亡事故発生の抑止に努める。 (質問) 公務員や教諭の新人が1年以内によく辞めると聞くが、警察官はどうか。 (回答) 警察学校卒業後も教養を実施し育成しているが、性格が警察業務に向いていない等の理由で、署に配属され数年以内に辞める者もいる。 最近の若者の特性として、怒られることに慣れていない等があるので、指導者への教養を実施してより良い職場環境を醸成する。 6 公安委員講評 (1) 巧妙化する特殊詐欺や、高齢化社会における事件事故の抑止については、今後もより一層の対策が求められる。 (2) 地域を代表する協議会委員の皆様からのご意見は大変貴重であり、今後も警察署の運営に関して、多方面からご支援・ご協力をいただくよう、お願い申し上げます。 7 視察 会議終了後に、逮捕術訓練を視察した。
------------------	--

【会議状況】



【視察状況】

